

■培土

水稻育苗培土

くみあい粒状培土Hすじまき用 (すじまき・ばらまき兼用)

包装：20kgポリ袋 500kgフレコン

◆特 長

○水稻育苗用の床土で、稚苗・中苗用箱マットでの、すじまき・ばらまき用に適した粒状の培土です。pHは育苗に適した4.5～5.0に調整してあります。

◆肥料成分添加量（g）

肥料成分	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO
1 kg 当たり（約）	0.34	0.68	0.58	0.14
1 箱 当たり（約）	1.0	2.0	1.7	0.4

◆1袋からとれる箱数（目安）

用途	床土の厚さ（cm）	箱数/20kg	箱数/500kg
ばらまき	2	約6.5箱	約162.5箱
すじまき	2.3	約6.0箱	約150.0箱

◆使用法

①床土詰め

箱の底に新聞紙を必ず敷いて下さい。1箱当たり床土の厚さを、すじまきの場合は2.3cm、ばらまきの場合は2.0cmになるよう箱詰めして下さい。

②床土のすじ切り

すじまきの場合のすじ切りは、機械の振動を少なくし、すじの深さを調整してから作業して下さい。

③は 種

消毒した催芽粉を、すじ状または均一には種して下さい。

④かん水

出芽器を使用する場合…1箱当たり1.0ℓ程度。

ハウス内出芽の場合…1箱当たり1.3ℓ程度。目安としてはかん水後、底に敷いた新聞紙が十分に濡れる程度。かん水の過不足はかびの発生や、根上りの原因になりますので十分注意して下さい。

⑤覆 土

粒状ふくど、軽良培土かけ土用、またはpHを4.5～5.0に調整した慣行土など（苗代土、山土等）を、箱面すり切りまで覆土して下さい。

◆使用上の注意

- 健苗育成及び苗木立枯病防除にタチガレン剤、またはタチガレースM剤を使用し、かびの防除は防除基準に従って適正に行ってください。
- 追肥は稚苗で1回（1.0～1.5葉期に箱当たり窒素量で1g）、中苗で2回（1.0～1.5葉期と2.0～2.5葉期にそれぞれ箱当たり窒素量で1g）を追肥して下さい。
〔その他の注意事項〕
- 育苗中はかん水の過不足に注意し、適正な水管理を行ってください。
- 雨や直射日光を避け、高温にならない、かつ冬期に凍結しない場所に保管して下さい。
- 荷崩れが起こらないように、保管して下さい。
- 開封後は使い残りのないように、全量使い切ってください。使い残りの培土の品質は保証できません。
- 一度使用した培土は、培土の化学性及び物理性が変わりますので、繰り返し育苗に使用しないで下さい。
- 使用方法及び使用上の注意に従って使用して下さい。
- 育苗中の病害虫防除については、慣行に従って防除して下さい。

※詳しい使い方については、地区農業技術指導機関または農協にご相談下さい。